平成 26 年度実施 新規事務事業マネジメントシート 作成日: 平成 25 年 7 月 23 日

	車 🤄		⊭夕	仕字1]フ _ナ ー	-ム等助成金交付事	**	□ 事	□ 事然/中間/証[[社会事業				
事務事業名					. ,			事後(中間)評価対象事業					
松台言	, ,	政策	策名 回 自然環境と生活環境の調和のと				和のとれたまちづく	り 所属課	建設水道課	担当	建設担当		
Ē		施領	策名			は住環境の整備	 	課長名	中島 正	担当者名	藤井 正典		
	予	算科	目	会計	款	項 目 事業	事業コード名	ろ <u>関係法令・</u> 条例等					
	事	業期	間	Ĺ	単年度0	つみ 単年度	繰返 (開始年度	年度)	✓ 期間限定(平成26 年度~	平成27 年度)		
1 事務事業概要 町内の居住環境の向上及び住宅関連産業を中心とする町内産業の活性化を図るため、町民が町内業者を宅のリフォーム工事等に要する工事の一部を助成する。 2 概算事業費 (事務事業の内 客を記載) を交付する。ただし上限は10万円。予算額に達した時点で終了、また2年間の期間限定とする。 予算額 200万円(10万円×20件)													
住	活 宅リ	動の リフォー	計画 (ームを	活動の :実施す	的と指標 動の量・大きさ・規模等) E施する方にこの制度を利用してもらう			ウ ア 補 イ	動指標(事務事業の活動量を 名称 助申請件数 象指標(対象の大きさを表す		単位		
② 対象(事業は 町内に住宅を有 [*] 参考:町内建築業				する者	が町内		載) 工事を依頼した場合		家垣標 (対象の大きさを表す: 名称 内に住宅を有する者 内(リフォーム)業者	指標)	単位 戸 社		
						象をどうしたいのか な住環境にする	·記載)	⑥成 → 7.生	象指標(対象の大きさを表す 名称 内に住宅を有する者 内(リフォーム)業者 果指標(対象における意図の 名称 宅の性能が向上した人	達成度を表す指標) 牛数	単位		
(2)	指	標∙総	事業	費の推	移						T - 100 - 10 - 10		
			単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度 総合計画 最終年度				
							00	20					
		161=		目標値	件		20						
汪	動	指標	/ 	実績値 目標値	件 0		20						
汪	動	指標	ノ イ	実績値 目標値 実績値	件 0 0			5,063					
		指標	/ イ···	実績値 目標値 目標値 実績値	件 0 0 戸		5,083	5,063					
			/ イ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	実	件 0 戸 戸 社 社		5,083 50	50					
対	象	指標	イ… イ… イ…	実目実目実目実目実情値値値値値値値値値値値	件 0 戸 戸 社 社		5,083						
対	象		イ ···· ア ···· イ ····	実目 実目実目 実目実目実情標標標標標標標標標標標標標標標標標標標標標標標標標	件 0 0 戸戸社社戸 0		5,083 50	50					
対	象	指標	イ ····································	美目美目美目美目美目美目美目美国美国美国美国美国美国美国美国美国美国美国美国美	件 0 0 戸 社 社 戸	Weback #	5,083 50 20	50 20	双床00左连	₩ E P OO / F E P	TI FOOT SE		
対	**************************************	指標指標	/ イ ア イ 計庫	美日美日美日美日美日美日美田美田美田美田美田美田美田美田美田美田美田美田美田美	件 0 0 戸戸社社戸 0	平成25年度	5,083 50	50	平成28年度	平成29年度	平成32年度		
対成	象果事	指標指標	/ イ ア イ 計庫	美日美日美日美日美日美日美田美田美田美田美田美田美田美田美田美田美田美田美田美	件 0 0 戸戸社 社戸 0 0 FH TH	平成25年度	5,083 50 20	50 20	平成28年度	平成29年度	平成32年度		
対成	象果事	指標指標	/ イ ア イ 計庫	美日美日美日美日美日美日美田美田美田美田美田美田美田美田美田美田美田美田美田美	件 0 0 戸戸社 社戸 戸 0 0 千千円	平成25年度	5,083 50 20	50 20	平成28年度	平成29年度	平成32年度		
対成	*************************************	指標期源內訳	ノーイ アーイ 計画県地で一般	実目美目美目美目美 回支出方の財績標績標績標績標績標績標績標績 出金債他源値値値値値値値値	件 0 0 戸 社 社 戸 0 0 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千		5,083 50 20 平成26年度	50 20 平成27年度 2,000		平成29年度			
対成	象果事	指 据 財源内訳 事	ノーイ アーイ 計画県地名一貫地名・一貫 大力の般語	実目美目美目美目美 回支出方の財(積標績標績標績標績標績標績 出金債他源(A)値値値値値値値値値値値値	件 0 0 万 1 0	平成25年度	5,083 50 20 平成26年度	50 20 平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度		
		指標 標 財源內訳 事規延	ノーイーアーイ 計画 県地 そ一隻 職べ ・ 一 一 計画 東 ガス般 書 資業 アストル ・ 一 一 一 計画 東 カスの 般 書 資業 アストル ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	実目美目美目美目美 回支出方の財 に等時績標績標績標績標績標績標績 出金債他源 A 人間値値値値値値値値値値値値値	件 0 0 0 戶 0 千千千千千千千十十千十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	0	5,083 50 20 平成26年度 2,000 2,000 1	20 平成27年度 2,000 2,000 1	0	平成29年度	0 0		
		指標 標 財源內訳 事規並人	ノーイーアーイ 計画県地で一貫員業費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	実目美目美目美目美 回支出方の財 に等時績標績標績標績標績標績標績 出金債他源 A 人間値値値値値値値値値値値値値	件 0 0 万 1 0		5,083 50 20 平成26年度	50 20 平成27年度 2,000		平成29年度			
		指標 「「「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」 「「」 「「」 「「」	・ イ アーイ アーイ 計画県地で一隻職で牛コ 実通で表現の表現である。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	実目美目美目美目美国支出与の財子等時十分人類標績標績標績標績標績 出金債他源(4)人間(8)人間(値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値	件 0 0 0 戸戸社社戸戸 0 0 平千千千八時千千	0	5,083 50 20 平成26年度 2,000 2,000 1	20 平成27年度 2,000 2,000 1	0	平成29年度	0 0		
	************************************	指 指 財源内訳 事正 タ 財源内訳 標	・ イ アーイ アーイ 計画県地名一隻戦や牛コ 国県地名一 ・ 国県地名・ 一 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	美目美目美目美目美国を出与さ財「年時十分」 長の出与さ財績標績標績標績標績標績 出金債他源(4)時間(8) 出金債他源値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値	件000戸戸社社戸戸00 千千千千千八時千千 千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千	0 0 0	5,083 50 20 平成26年度 2,000 2,000 1 0 2,000 平成26年度	20 平成27年度 2,000 2,000 1 0 2,000 平成27年度	0 0 0 平成28年度		0 0 0 0 0 0 0 TP成32年度		
		指 指 財源内訳 事正 夕 財源内訳 事正標標	ノーイーアーイ 計画県地で一貫戦で生コー国県地で一貫戦が、一番員業費に関する。一貫の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の	実目美目美目美目美国を出与り財厂等時十分、責を出与り財績標績標績標績標績標績に出金債他源(4)人間(8)十二出金債他源値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値値	件000戸戸社社戸戸00 千千千千千人時千千 千千千千	0	5,083 50 20 平成26年度 2,000 2,000 1 0 2,000	20 平成27年度 2,000 2,000 1 0 2,000	0 0 0		0 0		

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の	状況	事後評価結果				
目 ① 公共関与の妥当性的 の 妥 なぜこの事業を町が行わなければな	町民の住環境向上及び町内業者、 町内産業の向上のため妥当である。	✓ 適切			適切				
当らないのですか?税金を投入して、 性 達成するものですか? 評 価		見直し余地あり			見直し余地あり				
② 着手・実施の必要性有	町民の方から「リフォーム等を行った 場合の補助金はないのか?」と問合 せがあり、この制度を利用することによ	✓ 適切			適切				
性ければならないのか?先延ばしにで評さない理由は何か?	り、町内の住宅関連産業が発展する ため、次年度からにも行う必要があ る。	見直し余地あり			見直し余地あり				
③ 総事業費の算定根拠効 率 算定にあたってコスト削減策を考え性にか?将来のコスト増要因に対して	県内で行っている4市を参考に補助率、件数を算出し、事業費を算出している。				適切				
評対策が考えられているか? 価		□ 見直し 余地あり			見直し余地あり				
④ 受益と負担との関係 公 平 事業の内容は受益と負担との公	町民全ての方を対象としているた め、公平である。	☑ 適切			適切				
性 平性が考慮されているか? 評 価		□ 見直し 余地あり			□ 見直し 余地あり				
3 事前評価結果	<u> </u>	事	' 前評価日: 平成	25 年 8	月 1日				
(1) 事前評価者として判断した今後				20 + 0	,, н				
✓ 1次案のまま採択		採択 ************************************	差し戻し	5.然/击眼)冠压	口和体)				
(2)採択条件	• 1	町民からの問い合	事業に関する指示、事かせの他、議会の一	般質問でも取り	ロ 性寺) の上げられるな				
		、制度の導入がス 予算額を超えた場	ドめられている。 み合は、補正予算で対	対応するのか、簀	当初予算を上限				
	اخ	するのかを検討す	ること(他の補助事業)	€と整合を図る~	べきか)。				
			内容とし、庁議で慎						
4 成果検証		事後(中間	引)評価日: 平成	27 年 3					
事務事業実施後									
の概要									
(実施しての効 果、受益者等の									
反応、問題点、 課題等を記載)									
MINE () CHO+W/									
(1) 評価結果(今後の方向性) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □									
「優(成果大) 「可」 「不可(成果なし・中止・計画変更必要) (2) 総評 (3) 指示事項									
	(C	, 14 1 . T.X							
		再評価対象	事業						